

## 令和2年第4回定例会 一般質問通告一覧表

氏名 (受付日時)	番号	質問事項	質問の具体的な内容
1. 蜂須賀千雅 11月13日 9:00	1	新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた歯科定期健診について	① 新型コロナウイルス感染症拡大による歯科定期健診の受診率への影響について ② 歯科定期健診にクリーニング指導をあわせて実施できないか。 ③ 予防医療の基本は口腔の健康からとも言われているが市の認識は
	2	学校施設利用者の喫煙マナーについて	① 現状と課題、今後の取り組みについて
	3	小中学校の学区内自治会を含む地域団体と学校・PTAとの連携協力について	① 現状と課題、今後の取り組みについて
2. 根岸 聡彦 11月13日 9:01	1	ごみ対策について	① 一般家庭のごみ排出に対する施策について ア コロナ禍におけるごみ排出の現状は イ 現在取り組んでいる施策に対する評価と課題及び展望は ② リサイクルについて ア リサイクルに関する市の認識と現在の取り組み内容は イ リサイクルに対する市の展望と今後の施策は
	2	障害者施策について	① 障害者の就労について ア 障害者の就労に対する市の認識と取り組みの現状は イ 障害者雇用の促進に向けての市の取り組みは ② 農福連携について ア 農福連携に対する市の考えは イ 取り組みの現状と課題、今後の対応は
3. 実川 圭子 11月13日 9:54	1	産後ケアと育児支援について	① 産後うつや、頼れる人が近くにいないなど、孤立した子育てをしている方を支援する取り組みについて ② 子育てにおいてリスクがある家庭の把握と支援について
	2	シニアが活躍できるまちづくりについて	① シニアが活躍できるまちにするために、どのような施策を進めてきたか。 ② コロナ禍でのシニアの活躍のあり方について
	3	エネルギー政策について	① 「2050年カーボンニュートラル」についての認識は ② 地域エネルギービジョンの作成の考えは ③ 気候非常事態宣言についての考えは
4. 大后 治雄 11月13日 10:30	1	防犯について	① 防犯カメラについて ア 防犯カメラ全般に関する市の認識（他自治体のものを含む）とこれまでの対応は イ 公共施設内外の防犯カメラに関する市の認識（他自治体のものを含む）は ウ 不法投棄対策としての防犯カメラに関する市の認識（他自治体のものを含む）は エ 課題と今後の対応は

<p>5. 木戸岡秀彦 11月13日 10:59</p>	<p>1</p>	<p>防犯カメラの設置拡大について</p>	<p>① 警視庁において市内各所に設置した25台のカメラが撤去されるが、その後の対応について伺う。 ア 防犯カメラが設置された経緯について、また今回、撤去されることになった経緯の詳細は イ 防犯カメラが撤去されることにより、東大和市駅周辺や通学路等の防犯対策への影響をどのように認識しているのか。 ウ 防犯カメラが撤去される地域には、市独自で防犯カメラを設置していくべきではないかと考えるが、市の考えを伺う。 ② 公園への設置の拡大についての検討状況を伺う。 ③ 令和元年5月、国から要請のあった小中学校を対象とした登下校時に子供が集まる場所の点検実施について、情報収集し、防犯カメラの設置の必要性が高いと考えられる場所について検討するとの事だが、実施及び検討状況について伺う。 ④ 自動販売機併設型の防犯カメラの設置について ア 研究するとの事だがその後の状況について伺う。 イ 早急に設置を進めていただきたいが、設置時期の見通しについて伺う。</p>
<p>6. 床鍋 義博 11月13日 14:43</p>	<p>2</p>	<p>少人数学級について</p>	<p>① 小中学校の学級編成に関して、現状40人学級では新型コロナウイルス感染症予防のためのソーシャルディスタンスが保てないため、保護者から不安と改善を求める声を聴いているが、市の認識について伺う。</p>
	<p>3</p>	<p>スクールメールシステムについて</p>	<p>① 利用状況について ア 利用者の割合と課題について イ 機能の強化について市の考えを伺う。</p>
	<p>4</p>	<p>子どもの眼科健診について</p>	<p>① 子どもの眼科健診の実施状況について伺う。 ② 子どもの視力が低下傾向にある中、視力の異常の早期発見・治療につなげるため、3歳児健診時に異常を検査する機器を導入することはできないか。</p>
	<p>5</p>	<p>新婚者・結婚支援事業について</p>	<p>① 内閣府の少子化対策による結婚新生活支援事業について、当市でも実施する必要があると考えるが、当市の認識について伺う。 ② 結婚支援事業について ア 結婚支援事業で成立したカップルが、東大和市で成婚した場合、その支援としての助成はできないか。</p>
	<p>1</p>	<p>東大和市におけるSDGsの取り組みについて</p>	<p>① SDGsにおける地方自治体の役割及び東大和市での取り組みについて伺う。 ② 他の自治体の取り組みについて、市の認識を伺う。 ③ 市が策定している東大和市総合計画を初めとする様々な計画等とSDGsとの関係について伺う。 ④ SDGsのゴールを目指すためには、国、都道府県、市区町村などの行政機関、企業などの経済機関、市民など様々なステークホルダーが相互連携していく必要があると考えるが、これらを有機的に連携するための施策について伺う。 ⑤ 地方自治体におけるSDGsの達成に向けた取り組みと、それに資する「環境未来都市」構想のさらなる推進を通じた、より一層の地方創生に向</p>

(床鍋 義博)			<p>けて、地方自治体及び地域経済に新たな付加価値を生み出す企業、専門性をもったNGO・NPO、大学・研究機関等の広範なステークホルダーとのパートナーシップの深化、官民連携の推進を図るために組織された「地方創生SDGs官民連携プラットフォーム」があるが、これについて市の認識及び取り組みについて伺う。</p> <p>⑥ 17のゴールのうち12の「つくる責任、つかう責任」のターゲット12.3の中で「2030年までに小売・消費レベルにおける世界全体の一人当たりの食料の廃棄を半減させ、収穫後損失などの生産・サプライチェーンにおける食品ロスを減少させる。」とあるが、東大和市での食品ロスについての取り組みについて伺う。</p> <p>⑦ 「つくる責任、つかう責任」のなかのターゲット12.5「2030年までに、廃棄物の発生防止、削減、再生利用及び再利用により、廃棄物の発生を大幅に削減する。」とあるが、東大和市での取り組みについて伺う。</p> <p>⑧ SDGsを市民に浸透させることについて、市の考えを伺う。</p> <p>⑨ SDGsに関して、持続可能社会の将来の担い手である子どもたちへの教育について教育委員会の考えを伺う。</p>
7. 木下 富雄 11月16日 10:48	1	東大和市社会福祉協議会について	<p>① 使用している建物について</p> <p>② 内部の事務室、会議室について</p> <p>③ 事業運営、機能について</p>
	2	社会施策について	<p>① 地域福祉の推進基盤である民生委員・児童委員活動の強化について</p> <p>② 生活困窮者自立支援制度について</p> <p>③ 成年後見制度利用促進など、総合的な権利擁護体制の確立について</p> <p>④ 障害者の地域生活支援など、障害福祉サービスの拡充について</p>
8. 大川 元 11月16日 16:57	1	市の介護人材対策について	<p>① 現在の介護人材状況について</p> <p>② 国や東京都の対策への市の関わりについて</p> <p>③ 市の取り組みについて</p> <p>④ 今後の方向性について</p>
9. 森田 博之 11月17日 15:47	1	事務改善提案制度について	<p>① 現状について</p> <p>② 取り組みと成果について</p> <p>③ 今後の課題について</p>
	2	市の市民協働について	<p>① 現状について</p> <p>② 取り組みと成果について</p> <p>③ 今後の考え方と方向性及び展望について</p>
10. 中野志乃夫 11月18日 9:20	1	東大和市を魅力あるまちにするための地域文化力の視点について	<p>① 東大和市の魅力を市長はどのように認識しているのか伺う。</p> <p>② 図書館、郷土博物館、市民会館、公民館等の文化施設の役割をどのように認識しているのか伺う。</p> <p>③ 「東大和市まち・ひと・しごと創生総合戦略」でも「地域ブランドの創出」「生きがいを持つ市民を増やす」「市民が主役の地域をつくる」等々の施策を掲げているが、地区図書館や郷土博物館の指定管理や事業委託などの動きや公民館の有料化の検討は矛盾していないのか伺う。</p>

(中野志乃夫)			④ 市民と協働して、市民の力を十分に活かした地域文化行政こそ、東大和市を「魅力あるまち」「生涯にわたって住み続けたいと思えるまち」にすることが出来るのではないのか伺う。
11.二宮 由子 11月18日 10:15	1	駅前広場等の整備状況について	① 現状及び対応は ② 玉川上水駅前広場の改修工事の詳細は ア 長年稼働していない噴水を撤去し、人々が集えるイベント広場等への整備は ③ 東大和市駅前街路樹のムクドリ対策は ア 市民からの苦情は イ これまでの取り組みと効果は ウ ムクドリと共生を図る取り組みは エ 街路樹の樹種や配置等を見直す抜本的な取り組みは ④ 今後の課題は
12.荒幡 伸一 11月19日 10:22	1	コロナ禍における健康二次被害について	① 新型コロナウイルスによる感染予防のため、外出自粛や3密を避ける行動様式で、市民への健康にどのような影響が出ているのか伺う。 ② サロン活動や公民館活動のような、高齢者の自主グループ活動への影響と、活動を続けていくための課題について伺う。 ③ コロナ禍における高齢者の健康維持とフレイル予防対策の現状と課題について伺う。 ④ コロナ禍における健康二次被害を防ぐための対策の現状について伺う。 ⑤ コロナ禍における自宅などでの運動など、高齢者の健康づくりについて、ヒアリングやアンケートなどを通じて、実態調査をすることが今後の対策を講じる上でも重要であると考えているが、市の見解を伺う。 ⑥ 人生100年時代を見据えた健康づくりについて、全世代型のポイント事業を実施すべきであると考えているが、市の展望を伺う。
	2	ヤングケアラーについて	① 早期発見と迅速な対応が必要であると考えているが、実態把握や支援策について伺う。 ② 支援に関する関係機関との連携や相談体制について伺う。 ③ 全ての子どもたちが自身の可能性を最大限発揮できる環境を整えるための実態調査の実施について伺う。
	3	適切な教育環境について	① 小中学校体育館への空調設備設置後の使用状況と効果について伺う。 ② 各教室の空調設備の清掃を定期的に行うことが児童・生徒の熱中症予防及び健康維持のためにも必要であると考えているが、現状と課題について伺う。 ③ 児童・生徒の目の健康を守るためにも照明をLED化するべきであると考えているが、市の見解を伺う。
	4	地域経済の振興策について	① 景気喚起策の効果について伺う。 ② Pay Payポイント還元キャンペーンが好評だが、同様に定期的な支援策が必要であると考えているが、市の見解を伺う。 ③ 新型コロナウイルス感染拡大の状況を踏まえ、千葉県松戸市のように、国の持続化給付金の対象

(荒幡 伸一)			とならない中小企業等に支援金を給付する支援策の実施について伺う。
13.佐竹 康彦 11月19日 10:33	1	東大和市における行政のデジタル化推進について	<p>① 第四次東大和市情報化推進計画の進捗状況について</p> <p>ア 平成31年度より開始された「第四次東大和市情報化推進計画」について、現時点での成果をどのように捉えているのか。</p> <p>イ 計画最終年までの課題とそれに対する取り組みをどのようにしていこうとしているのか。</p> <p>② 行政のデジタル化の推進について</p> <p>ア 行政のデジタル化推進によるメリットはどのようなものか。</p> <p>    a 市の業務上のメリットについて</p> <p>    b 市民のメリットについて</p> <p>イ さらなるデジタル化推進で効率化される市の業務はどのようなものか。</p> <p>ウ 行政手続きのオンライン化に関して、市におけるマイナポータル（びったりサービス）の活用状況はどのようになっているのか。</p> <p>エ 市の事務事業における押印廃止や書面主義の見直しに関する市の認識はどのようなものか。</p> <p>オ 給付金などの行政手続きを「申請主義」から、申請をすることなく行政サービスを提供する「プッシュ型」に切り替えていくことについて、市の認識はどのようなものか。</p> <p>カ データ利用に関して、市民自らが同意のうえでデータを提供し成果を還元する「オプトイン方式」の実施に関する市の認識はどのようなものか。</p> <p>キ 高齢者や障がい者も含め、すべての市民が使いやすいようにユニバーサルデザインを念頭に置いた設計への取り組みに関して、市の認識はどのようなものか。</p> <p>ク デジタル化の推進によって市職員の業務のあり方はどのように変化するのか。それが市民サービスに与える影響についてどのような認識を持っているのか。</p> <p>ケ 地方自治体におけるデジタルトランスフォーメーションの推進について、現段階での市の見解はどのようなものか。また、今後の取り組みに対する市の考えを伺う。</p> <p>コ 今後のさらなるデジタル化の推進に関し、一体的・総合的に取り組む部署の設置や外部人材の登用も検討すべきと考えるが、市の見解はどうか。</p>
	2	居住支援の強化について	<p>① 市における住宅確保要配慮者について</p> <p>ア 現状を市はどのように捉えているのか。</p> <p>イ 課題とその解決に向けた現状の取り組みはどのようなものか。</p> <p>② コロナ禍における居住支援について</p> <p>ア 生活困窮者自立支援制度における住居確保給付金の利用について、市における現状はどのようになっているのか。</p> <p>イ 住居確保給付金の支援期間終了後のさらなる居住支援に関して、市はどのように取り組んで</p>

<p>(佐竹 康彦)</p>	<p>3</p>	<p>調べ学習について</p>	<p>おられるのか。 ウ 住宅セーフティネット制度の活用について、市における現状はどのようになっているのか。 ③ 居住支援に関する一体的な取り組みについて、現状と今後の取り組みに関する市の見解を伺う。</p> <p>① 「図書館を使った調べる学習コンクール」について、令和2年度の取り組みと成果はどのようなものであったか。 ② 学校教育における ICT 化の推進が、調べ学習に与える影響について、市はどのように認識をしているのか。また、課題とそれに対する今後の取り組みについての見解を伺う。</p>
<p>14. 森田 真一 11月19日 10:35</p>	<p>1</p>	<p>コロナ禍の下での市民生活の支援策について</p>	<p>① 令和2年2月から本格化したコロナ禍の下、国や東京都、市も市民生活を維持するために支援策を取りました。これまで行われた関連する諸施策の実績、市民生活に対する現状認識、また今後の支援のあり方について課題を伺います。</p>
<p>15. 東口 正美 11月19日 11:37</p>	<p>1</p>	<p>産後ケア事業について</p>	<p>① 産後ケア事業推進のための母子保健法の一部改正が行われたことによる自治体の役割の変化は ② 具体的な産後ケア事業の内容について ア 短期入所事業（宿泊型）、通所事業、訪問事業の内容は イ 事業の利用者の認定は ウ 産後ケア事業の担い手、設備、期間、費用について ③ 現在、市で行われている母子保健事業及び子育て支援事業について ア 母子手帳交付時の面接について イ 新生児産婦訪問（こんにちは赤ちゃん事業）について ウ 産前・産後に困難を抱える母子及び家族への支援について</p>
		<p>2</p>	<p>東大和市実施計画（令和3年度～4年度）と令和3年度以降の予算編成について</p> <p>① 令和2年11月に東大和市実施計画（令和3年度～4年度）が示されました。この中では、個々の実施予定の事業と合わせて、平成31年度決算を踏まえた市財政の現状について、実質単年度収支の赤字、経常収支比率の上昇、将来負担の増加を挙げています。 令和3年度予算編成を含め、今後どのような市政運営を目指そうとしているのか伺います。</p>
		<p>3</p>	<p>気候危機について</p> <p>① 猛暑や豪雨災害による災害の激甚化が進む中、気候変動についても社会の認識が深まり、「気候危機」として捉えられるようになってきました。政府も二酸化炭素排出量を2050年までに実質ゼロにするという考えを示しました。 そのためには、国任せに止まらず、地域・自治体でも積極的な二酸化炭素排出量抑制の目標の引き上げとその具体化が求められるものと考えられますが、市の認識と課題を伺います。</p>

<p>(東口 正美)</p>	<p>2</p>	<p>樹木の管理と街の木を活かす取組について</p>	<p>エ 産後うつへの対応は ④ 今後の市の産後ケア事業について</p> <p>① 市内の樹木の管理計画について ア 学校施設長寿命化計画(案)における樹木の管理について イ 街路樹の管理計画について ウ 公園樹木の管理計画について</p> <p>② 街の木を活かす取組について ア 町田市では、公園整備のため伐採された樹木を製材し、公共施設の本棚、机、椅子として活用している。この取組を参考として、当市で取り組むことについて</p> <p>③ 森林環境譲与税の活用について ア この税の目的と用途は イ 市での現在の活用は ウ 基金化し街の木の活用のために使うことについて</p>
	<p>3</p>	<p>東京街道団地の建て替え状況について</p>	<p>① 現在の建て替え工事の進捗と今後の入居予定について ② 多目的運動広場の進捗について ③ 生活支援ゾーンの取組の進捗状況について ④ その他の課題について</p>
	<p>4</p>	<p>帯状疱疹ワクチンについて</p>	<p>① 効果についての市の認識は ② 市民への周知方法は</p>
<p>16. 上林真佐恵 11月19日 15:15</p>	<p>1</p>	<p>コロナ禍のもとでの保育施策について</p>	<p>① 感染拡大のもとでの保育の実施体制について ② 感染防止対策について ③ 公立保育所の役割について ④ 保育需要の動向と待機児童対策について ⑤ 東大和市子ども・子育て支援事業計画について</p>
	<p>2</p>	<p>学校教育について</p>	<p>① 不登校について ア 推移と不登校になる原因について市の認識は イ 学校に行けない子どもたちの教育や居場所について</p> <p>② 学校統廃合の計画について ア 少人数学級の動向と教育的効果について イ 学校規模について ウ 計画の進捗状況と今後の課題は</p> <p>③ GIGAスクール構想の進捗と課題は ④ 教職員の働き方と変形労働時間制について</p>
<p>17. 尾崎 利一 11月20日 9:22</p>	<p>1</p>	<p>新型コロナウイルス感染拡大から市民の命と暮らしを守る取り組みについて</p>	<p>新型コロナウイルス感染の第3波が襲来しています。多くの市民が命と健康の危険と不安にさらされています。また、消費税増税で大きく落ち込んだところへ新型コロナウイルス感染拡大によって、市民の暮らしと地域経済は追い詰められています。命と暮らしを守ることは政治の最大の責任です。以下伺います。</p> <p>① 新型コロナウイルス感染から市民の生命を守る上での課題と市の取り組みについて伺います。 ② 消費税増税、新型コロナウイルス感染拡大のもと、市民の暮らしと地域経済の現状及び見通し、今後の課題について伺います。また、市の施策についても伺います。</p>

(尾崎 利一)	2	国民健康保険税の負担軽減について	③ 医療と福祉を守る上での課題と施策について伺います。
	3	介護保険について	① コロナ危機下での市民負担軽減策の現状と課題について伺います。 ② 国民健康保険税の引き下げや減免制度の拡充など、高すぎる市民負担の軽減について伺います。
	4	ひきこもり対策について	① 市の介護保険事業の現状と課題について伺います。 ② 市の第8期介護保険事業計画について伺います。
	5	高齢者の詐欺被害について	① ひきこもり問題についての市長の認識を伺います。 ② 当市の取り組みの現状と課題について伺います。
	6	高齢者の詐欺被害について	① 市内の被害状況について伺います。 ② 対策について伺います。
	6	国・都・市有地の活用、特に特別支援学校、特養ホーム、保育園など福祉施設、スポーツ施設の整備・拡充について	市内には未利用の国有地が約3万㎡、未利用の都営地は都営団地の空地8.3万㎡の他に保育園用地として4か所が示されています。市の未利用地としてはみのり福祉園跡地と2つの学校給食センター跡地を合わせて約7千7百㎡、他に市営団地の空地があります。福祉の向上に役立てるべきと考えますが、以下伺います。 ① 現在の到達点とこの間の推移、市の取り組みや検討状況について伺います。